



国際ロータリー第 2620 地区(静岡・山梨)
米山記念奨学生学友会

会報 Vol.8 2017-18 年度



撮影: 繆良華会員(中国、2012-14 年度、浜松西 RC)

2018 年 5 月発行

目 次

(敬称略)

1. 時代の流れーごあいさつ・・・・・・・・・・米山学友会会長 ラシタ・エリヤーワ
2. 米山学友会に寄せて・・・・・・・・・・地区ガバナー 松村友吉
3. 米山学友会に寄せて・・・・・・・・・・地区米山記念奨学委員長 寺戸常剛
4. 夏力さんと出会いの日々・・・・・・・・・・米山奨学生カウンセラー 鈴木龍子
5. 米山奨学生に選ばれて ・・・・・・・・・・米山奨学生 カロリーナ・ステチェンスカ
6. 2017-18 年度学友会理事役員リスト
7. 2017-18 年度学友会正会員リスト
8. 今年度の活動記録（写真）
9. 2017-18 年度期間終了した米山奨学生リスト
10. 2018-19 年度新規・継続米山奨学生リスト
11. 2018-19 年度主な行事予定
12. 編集後記

1. 時代の流れーごあいさつ

2620 地区米山学友会 2017-18 年度会長

ラシタ・エリヤーワ（スリランカ、2006-07 年度、甲府南RC）



2009 年 3 月の設立から 9 年間、時が流れました。初代副会長を務めて 9 年目になっての会長職。引き受けたときはすごく緊張しました。設立当時は会員が少ない上、運営の仕組みもあまりなく、手探りで活動をしました。9 年間を終えた今振り返ってみると、学友会の仕組みもしっかりできてきて、年間事業計画、会計、地区米山記念奨学委員会の行事へのサポートなどもきちんと実施できる学友会になっていることを改めて感じ、誇らしく思います。

学友会をここまで成長させるために協力してくださったロータリアンの皆様、歴代会長、理事会メンバー、会員の皆さんに心から感謝いたします。

今年度は昨年度に続けて、スリランカの医療支援プロジェクトを企画し実施しました。ロータリアンと学友会メンバーの繋がり、学友会同士の横の繋がりも強化されたことから、この企画は成功したと考えています。また、スリランカの医療支援プロジェクト以外にも沢山の活動を行いました。「世界米山学友による

感謝 in 熊本」、「柿田川湧水公園清掃作業」、ロータリー米山記念奨学会の「財団設立 50 周年記念式典」、ロータリークラブでの卓話などのイベントを通じて、ロータリアン、米山奨学生、学友の皆さんとの多彩な交流ができた一年でした。また、2620 地区は山梨と静岡からなる広い地域で皆さんが一堂に集まる機会が少ないため、各地域での親睦交流活動を強化するように工夫し、皆さんの交流の機会を増やすことができました。

2018-19 年度は当学友会の設立 10 年になりますので、「10 周年の記念式典」を計画しています。それと同時に私たちの拠点である米山梅吉記念館の 50 周年式典も来年度に計画されています。10 年後、20 年後、そして 50 年、100 年後も米山奨学生、米山学友会が国内外で活躍し続けるために、皆さんの力が必要と考えています。忙しい新年度を迎えることとなりますが、今年度と同様に皆さんのご協力をお願いいたします。

2017-18 年度は
財団設立 50 周年



2. 米山学友会に寄せて

RI 第 2620 地区 2017-18 年度ガバナー

マツムラ トモヨシ

松村 友吉（焼津ロータリークラブ）

当地区の米山学友会は、ラシタ会長を中心に良くまとまっていて、活発に活動しています。スリランカに対する人道支援や、毎年選ばれる新規米山奨学生に対する様々な支援等、学友会としての役割を十分果たしていただいています。日頃のご努力に心から感謝申し上げます。

今年は 1868 年生まれの米山梅吉翁生誕 150 年にあたります。また米山梅吉記念館の設立 50 年の年でもあります。梅吉翁が心血を注いで作った日本最初のロータリークラブ、東京ロータリークラブ創立から 2020 年で丸 100 年。今年から 2020 年の間は、生涯を奉仕に捧げた米山梅吉翁を偲ぶ絶好のタイミングにあります。まずはロータリアンと米山学友が今一度米山梅吉翁を偲び、足跡を辿り、ありありと生前の梅吉翁を思い浮かべるほどに梅吉翁の事をよく知る必要があります。直近では、2700 地区から出版された漫画本「米山梅吉ものがたり」をはじめとする多くの書籍があります。全国のロータリアンや米山学友に読んでいただきたいと思いますが、まずは我が 2620 地区から、今一度米山梅吉翁の遺徳を偲び学び直し、全国に向けて熱い想いを発信する必要があります。

私が梅吉翁の人生を辿り最も感動するシーンは、向学心に燃え 15 歳で出奔し、箱根の山を徒歩で三日三晩かけて越え上京した姿です。子供心にどれ程の気概と不安を抱え込んで三日三晩歩み続けたのか、その心情を思うと堪らなくなります。きっと何度も母の顔や米山家の人々の顔を思い浮かべながら、しかし東

京に出てもっともっと勉強したいという、止むにやまれぬ想いがそれに勝ったのだと思います。この梅吉翁の気概に学ぶものはたくさんあります。更に、梅吉翁の 20 歳過ぎの子供達との死別は、私であつたら耐えがたい出来事です。なんでこんなことになるのか、神を恨み虚無に陥ったに違いありません。梅吉翁はそれでも生涯一貫して奉仕の精神を貫きました。この信念の強さと優しさは、とても真似できません。

こうして梅吉翁の生涯を辿ると、まだまだ未熟で力不足の自分を自覚します。私達ロータリーや学友会の会員は、身近にこのような素晴らしい先人が居て、その恩恵を受けています。この先人の人生の一コマコマを思い起こし、我々の胸に刻み込みながら、これからの自らの人生やロータリー活動に生かしていきたいと思います。そのためにも、今一度梅吉翁のことをよく学び、私達自らが梅吉翁に少しでも近づけるように、日々努力して生きていきたいと思います。



柿田川湧水公園清掃行事にて(左)

3. 米山記念学友会に寄せて

2620 地区米山記念奨学委員会委員長

テラド ツネタケ
寺戸 常剛（静岡ロータリークラブ）

米山記念学友会の皆様には、地区米山記念奨学委員会の活動に積極的にご参加頂き厚く御礼申し上げます。

2018 学年度の米山記念奨学生は、19 名を迎え、前年度からの継続生 6 名と合わせ 25 名の奨学生が在籍しております。

1952 年、東京ロータリークラブが奨学事業を立案し、1967 年財団法人の認可が下り、財団法人米山記念奨学会が設立され 50 年が経ちました。現在までに 127 ヶ国 20,398 人（2018.3.20 現在）の奨学生を受け入れております。ロータリー米山記念奨学事業の使命は、将来 日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することであります。

2009 年 3 月 1 日に設立いたしました当地区の米山記念学友会も 9 年目になりました。この数年、第 2580 地区米山記念奨学生と当地区米山記念奨学生との柿田川遊水地清掃活動の協力、昨年に続きスリランカへの海外事業を実施しスリランカ学友会と交流をしております。地区米山記念奨学委員会は、7 月の委員会・学友会総会に始まり、10 月奨学生・カウンセラー研修会、11 月面接官オリエンテーション、12 月面接選考試験、3 月奨学生「期

間終了式」、4 月新奨学生・新カウンセラーオリエンテーションと数多くの事業を行っております。委員会メンバーだけでは、運営が難しく学友会の協力が必要になってきております。また当地区では歴代学友会会長が面接官として奨学生時代の経験を生かし新奨学生の選考・面接をして頂き大変感謝しております。

来年は、創立から 10 年の年になります。米山記念学友会、米山記念奨学生、米山記念奨学委員会が連携を深め、素晴らしい活動が出来ることを願っております。

米山記念学友会の皆様、一年間ご協力ありがとうございました。



財団設立 50 周年記念式典にて(前列中央)

4. 夏力さんと出会いの日々

2016-18 年度米山奨学生カウンセラー

スズキ リュウコ

鈴木 龍子（大月ロータリークラブ）

別れと門出の日を彩ったのは、前日から降り積もった「なごり雪」・・・。

都留文科大学の卒業式に米山奨学生、夏力（かりき）さんと出席し、ひと回り成長した彼の背中をこの晴れの日に見送りながら、彼との2年間を回想致しました。

国文学科の学生ということである程度の日本語は習得していると思っていましたが、力さんは期待をはるかに超え、日本人の私達が見習わなくてはいいけないような巧みな表現力や語彙力を見事に駆使していました。

そこで、月に一冊 力さんに課題となる図書を選定してもらい、大月ロータリークラブのメンバー全員で読破して例会で感想発表をすることになりました。志賀直哉、石川淳、宮沢賢治、林芙美子・・・彼の得意とする近代日本文学は、私達が青春時代に読み忘れてしまった書物が多く、クラブのメンバーにとってこの機会に、もう一度純文学に触れることのできる良い機会となりました。

昨秋には、次年度に星野ガバナ一年度を迎えるにあたり、力さんに地区バッジのデザインを考案してもらいました。静岡と山梨両県のシンボルである富士山を中心に、ロータリーロゴを大月の「月」に見立て、さらに大月の花であるヤマユリを4本あしらひ、淡いトーンに仕上がったバッジは評判上々です。

また、力さんの撮影した写真が素晴らしいという声を聴きつけました。豊富な読書量から形創られる力さんの研ぎ澄まされた感性は被写体を選びません。駅のベンチ、こども、猫、工事現場の労働者・・・何気なく見過ごしてしまうような日常のありふれた光景も彼のレンズを通すとストーリーが出来上がります。さっそく周囲のご協力を得て銀行の待合いスペースで彼の写真展を開催することができ、その模様を新聞に掲載していただきました。

ここでカウンセラーとしての役目を終え、彼のために時間や気持ちに余裕のなかったことが悔やまれます。これからも日本の企業に就職し学友として一生のお付き合いになることを願い、末永く力さんを見守って参りたいと思います。



夏力さんとのツーショット

5. 米山奨学生に選ばれて

2620 地区米山奨学生

カロリーナ・ステチェンスカ（ポーランド、2017-18 年度、甲府東RC）

女流棋士になるために、2013 年 10 月、日本に来ました。山梨学院大学で勉強し、大学院二年の時、ロータリー米山記念奨学生に選ばれました。一年間の米山奨学生生活はとても良かったです。

私の世話クラブは「甲府東ロータリークラブ」でした。初めて例会に出席したときに、すごく心配でした。クラブ会員の皆様は社長さんや偉い方ばかりで、私は日本語に自信がなかったので、すごく緊張しました。

でも、カウンセラーの近野浩士さんのおかげで、新しい環境に慣れました。近野さんにはたくさんお世話になりました。いろいろなヨーロッパ式パンを作ってもらいました。手づくりのソーセージも。楽しい話をたくさんしましたが、人生のアドバイスも色々もらいましたので、感謝しております。

ある日、世話クラブの皆様と一緒に「Stop Polio」チャリティーのための将棋のイベントを開催しました。大会とミニ講座をりましたが、びっくりするぐらい参加者が多かったです。こんな素敵な目的のために皆さんと将棋の情熱を共有することができて、たいへん素晴らしいことだと思いました。協力してくれた皆に心から感謝いたします。

いい思い出は柿田川湧水公園の清掃作業でした。ほかの米山奨学生の皆さんと一緒にボ

ランティアとして、一日頑張って、地域の環境がよくなるために働きました。私にとって一番怖い瞬間は蜘蛛が出たときでした。新しくできたお友達に助けられました。このイベントを通じていい思い出ができて、凄く良かったです。

ロータリー米山奨学生になって嬉しいことばかりでした。現在、山梨学院大学院を無事に卒業できまして、東京に引っ越ししました。これから、私の将棋にかける夢に完璧に集中したいと思います。これからも、米山奨学生時代にできた友達やお世話になった人々は忘れません。またお会いしましょう。



柿田川湧水公園清掃作業にて(右から二人目)

6. 2017-18 年度理事役員

役職	氏 名
会 長	ラシタ アサンカ エリヤーワ
副会長	篠原 暁恵 シノハラ シャオフェイ
理 事	上野 佳子 ウエノ ヨシコ
	チャリット ペレーラ
	吉田 恵貞 ヨシダ ケイテイ
	李 洪 リ ホン
	蔡 遣 サイ ケン
会計（兼）	篠原 暁恵
監 事	ヴォ トウトウイ ティ
	小沼 孝次 オヌマ タカツグ（三島RC）



7. 2017-18 年度学友会正会員リスト

(奨学生番号順)

氏 名	出身国	世話クラブ
篠原暁恵 (シノハラ シャオフエイ)	台湾	船橋西
廣 建志 (コウ ケンジ)	台湾	浜松東
吉田恵貞 (ヨシダ ケイテイ)	台湾	東京練馬西
黄 素妮 (ウォン スーニー)	マレーシア	鈴鹿西
伊 紅 (イ ホン)	中国	一宮
崔 曉冬 (サイ ギョウトウ)	中国	清水中央
上野佳子 (ウエノ ヨシコ)	中国	東京臨海東
邱 守蓮 (キュウ シュレン)	台湾	神戸西
陳 興華 (チン コウカ)	中国	パワー浜松
ラシタ アサンカ エリヤーワ	スリランカ	甲府南
鄭 清楷 (テイ セイカイ)	中国	静岡南
チャリット ペレーラ	スリランカ	静岡日本平
楊 悦 (ヨウ エツ)	中国	富士宮西
エンフボルド・ボロルトヤ	モンゴル	米沢
金 相均 (キム サンキュン)	韓国	静岡
李 洪 (リ コウ)	中国	横浜東
繆 良華 (ボク リョウカ)	中国	浜松西
村上 ティンザー	ミャンマー	静岡西
蔡 遣 (サイ ケン)	中国	パワー浜松
林 双 (リン ソウ)	中国	掛川グリーン
陳 天鵬 (チン テンホウ)	中国	甲府北
ドー, クーン ベト	ベトナム	藤枝南
劉 栗彤 (リュウ リトン)	中国	静岡日本平
鐘 佑希 (ショウ ユウキ)	中国	甲府
于 春蘇 (ウ シュンソ)	中国	パワー浜松
ヴォ トウトウイ ティ	ベトナム	静岡北
胡 徳 (フ ドウ)	中国	掛川グリーン
呂 姣燕 (ロ コウエン)	中国	清水

8. 今年度の活動記録（写真）



(1)	(2)
	(3)
(4)	(5)
(6)	(7)
	(8)



- (1)～(3) 第9期通常総会（2017年7月9日）
 (4)～(5) 柿田川湧水公園清掃奉仕活動に参加（9月2日）
 (6)～(8) 地区大会（11月11～12日）



第3代よねやま親善大使が決定！

「第3代よねやま親善大使」には36人の学友・奨学生から応募があり、広報委員会、常務理事会にて厳正なる選考の結果、下記3人の方に決定しました。任期は2018年7月から2年間で、日本全国でロータリー米山記念奨学事業をPRします。地区行事でのスピーカーとしてぜひお声掛けください。親善大使に関するご連絡は当会事務局広報担当まで。



エンフボルド、ボロルトヤ
(モンゴル/2010-12/米沢 R C)

アブデルアル、アハメド
(エジプト/2013-15/大東中央 R C)

李 英 愛 (イヨンエ)
(韓国/2002-05/札幌南 R C)

(© 「よねやまハイライト」)

(9)	(10)	(9)～(10) スリランカ支援活動第二弾「医療器具寄贈プロジェクト」贈呈式(2018年1月8日)
(11)	(12)	(11)～(12) ロータリー米山記念奨学会の財団設立 50 周年記念式典にて (2月4日)
(13)	(14)	(13)～(14) 地域別米山学友、奨学生、ロータリアン親睦交流会 (2017年12月)
(15)	(16)	(15) ラシタ・エリヤーワ会員がロータリアンになりました。
		(16) ボロルトヤ会員が第3代よねやま親善大使に選ばれました。

9. 2017-18 年度期間終了した米山奨学生リスト

(奨学生番号順)

氏 名	国籍	現居住地	世話クラブ
車 麗虹 (シャ レイコウ)	中国	中国	静岡日本平
チ ピュ トン	ミャンマー	ミャンマー	富士宮西
レイ レイ ウィン ティン	ミャンマー	東京都	清水中央
欧陽 東彦 (オウヨウ トウゲン)	中国	愛知県	浜松南
夏 力 (カ リキ)	中国	京都府	大月
徐 冬閏 (ジョ トウミン)	中国	中国	浜松西
張 康 (チョウ コウ)	中国	東京都	笛吹
カロリーナ ステチェンスカ	ポーランド	東京都	甲府東
燕 少陽 (エン ショウヨウ)	中国	愛知県	甲斐
グエン ティ グイン チャン	ベトナム	山梨県	甲府北
ゴ ティ タン トウエン	ベトナム	静岡県	静岡西
ハムザー	インドネシア	インドネシア	清水
薛 安琪 (セツ アンキ)	中国	静岡県	パワー浜松
郭 銘騏 (カク メイチ)	台湾	台湾	掛川グリーン



10. 2018-19 年度新規・継続米山記念奨学生リスト



(奨学生番号順)

氏 名	国籍	世話クラブ
王 仁僑 (オウ ジンキョウ)	中国	甲府南
マイ ティ フォン ズン	ベトナム	甲府
ド ゴック ハン	ベトナム	静岡北
グエン チィー クエン リエン	ベトナム	浜松北
姜 春喜 (キョウ シュンキ)	中国	静岡中央
ウルミ, ジナット フェルドウス	バングラデシュ	浜松東
逢 宇迪 (ハウ ウテキ)	中国	甲斐
レー ティ キム ニー	ベトナム	甲府東
ロー ウィ リン	マレーシア	甲斐の郷
王 相国 (オウ ソウコク)	中国	甲府西
マフムード, アフマド	パキスタン	甲府北
烏徳巴拉 (ウデバラ)	中国	清水
楊 承娟 (ヨウ ショウゲン)	中国	静岡
ツァーガンバートル, ソロンゴ	モンゴル	静岡西
宋 復燃 (ソウ フクネン)	中国	富士山吉原
リジャニ アギスタ	インドネシア	藤枝
王 元培 (オウ ゲンバイ)	中国	駿河
パン ティ チャン	ベトナム	浜松北
フィン ファム クアン アン	ベトナム	浜松中
肖 英華 (ショウ エイカ)	中国	パワー浜松
張 天成 (チョウ テンセイ)	中国	掛川グリーン
張 思倩 (チョウ シセイ)	中国	笛吹
劉 如月 (リュウ ジョゲツ)	中国	山梨
スリアディ	インドネシア	沼津北
ハッサン, プロットイ	バングラデシュ	浜松西

11. 2018-19 年度主な行事予定

行事内容	実施予定日	場所
第 10 期通常総会	2018 年 7 月 8 日（日）	米山梅吉記念館
柿田川湧水公園清掃作業	2018 年 9 月 1 日（土）	柿田川湧水公園
米山奨学生・カウンセラー研修会	2018 年 10 月 14 日（日）	米山梅吉記念館
地区大会	2018 年 10 月 27-28 日	甲府富士屋ホテル
米山奨学生期間終了式	2019 年 3 月 3 日（日）	米山梅吉記念館
学友会設立 10 周年記念式典		
新規米山奨学生オリエンテーション	2019 年 4 月 14 日（日）	米山梅吉記念館



12. 編集後記

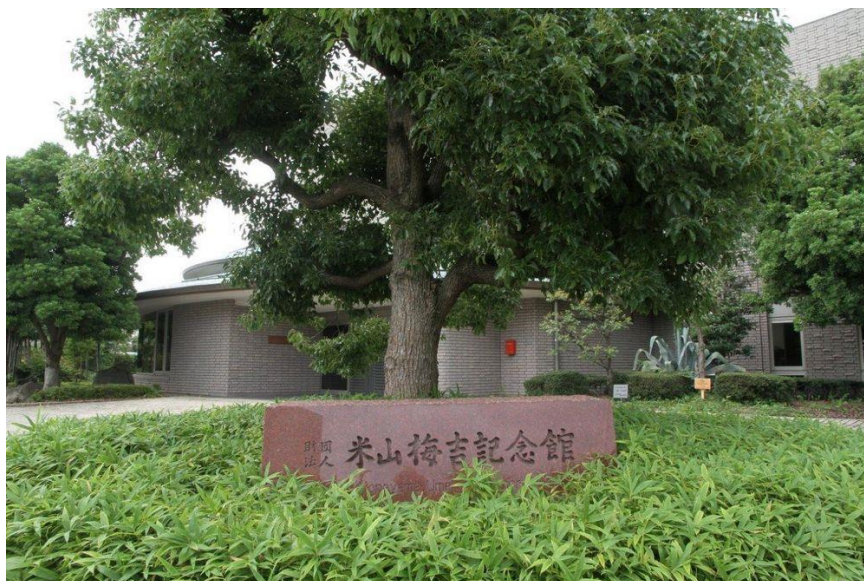
初夏の風が薫る 5 月。「会報」第 8 号をお届けします。

今回は松村友吉ガバナーをはじめ、寺戸常剛米山記念奨学委員長、米山記念奨学委員も務める鈴木龍子カウンセラー、3 月に終了した米山奨学生のカロリーナさんから心をこもったご寄稿を頂きまして、御礼申し上げます。お陰様で充実した誌面となりました。

ロータリー米山記念奨学会理事で、当学友会もたいへんお世話になった勝山國太郎様(静岡東 RC)が 2 月 26 日に逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

2018-19 年度は新規・継続を併せて計 25 名の米山奨学生となりました。また当米山学友会は来年 3 月に設立 10 周年を迎えます。米山学友・奨学生の皆さんは力を合わせて活動を活発に展開していきましょう。次号もご期待下さい。

上野佳子（本号編集担当）



学友会事務局：

〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1

公益財団法人 米山梅吉記念館 内

Tel：055-986-2946

Fax：055-989-5101

メールアドレス yoneyama2620@gmail.com

フェイスブック <http://www.facebook.com/Ry2620>

